

A 会場（3F ボールルーム C+D）

6月28日（土）

9:00～10:00 教育講演 4【ダーモスコピークイズ】 抄録 P. 85

オーガナイザー：外川 八英（千葉大学 皮膚科）
皆川 茜（信州大学 皮膚科）

10:05～11:05 教育講演 5 抄録 P. 86

EL5

＜共催：NPO 法人 皮膚オンコロジー若手教育機関＞
皮膚悪性腫瘍診療における ChatGPT の実践的活用と臨床応用
大塚篤司（おおつか あつし）
近畿大学 皮膚科

※本講演では、ChatGPT を実践いただく場面もございますので、ご自身の PC をご持参ください。

11:15～12:15 Special Lecture 3【腫瘍免疫学の最前線】 抄録 P. 62

座長：鳥越 俊彦（札幌医科大学 病理学第一講座）

SL3

T 細胞療法の未来へ：掌蹠型メラノーマ浸潤リンパ球の理解と応用
箕輪智幸（みのわ ともゆき）
Department of Immunology, The University of Texas MD Anderson Cancer Center

13:30～15:30 CPC・リンフォーマ 抄録 P. 123

オーガナイザー：吉野 正（岡山大学 名誉教授）
菅谷 誠（国際医療福祉大学 皮膚科）
コメンテーター：新井 栄一（埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科）
谷口 恒平（岡山大学病院 病理診断科）
島内 隆寿（浜松医科大学 皮膚科）
宮垣 朝光（聖マリアンナ医科大学病院 皮膚科）

CPC2-1

ホジキンリンパ腫との鑑別を要した菌状息肉症大細胞転化と考えた 1 例

内田百佳¹（うちだ ももか）、濱田利久¹、卜部紘衣¹、中島範久¹、赤塚太郎¹、
中世古知昭²、竹中亮介³、松岡亮介⁴、林雄一郎⁴、菅谷 誠¹

¹国際医療福祉大学成田病院 皮膚科、²国際医療福祉大学成田病院 血液内科、

³国際医療福祉大学成田病院 放射線科、⁴国際医療福祉大学成田病院 病理診断科

CPC2-2 胆管炎、敗血症に続発した benign atypical intralymphatic CD30+ T-cell proliferation の 1 例

久本晃義^{1,3} (ひさもと てるよし)、坊木ひかり¹、千葉一恵¹、田中弘子¹、大森一星¹、佐藤伸一¹、宮垣朝光²

¹東京大学 皮膚科、²聖マリアンナ医科大学 皮膚科、³国際医療福祉大学 皮膚科

CPC2-3 背部の局面や小結節として発症した原発性皮膚辺縁帯リンパ腫の 1 例

眞部恵子¹ (まなべ けいこ)、廣瀬 梓¹、木村なちの²、石川雅士²、濱田利久³

¹高松赤十字病院 皮膚科、²高松赤十字病院 病理診断科、³国際医療福祉大学 皮膚科

CPC2-4 顔面の皮下硬結として出現した皮膚原発 Classic Hodgkin Lymphoma を疑う 1 例

守田昂平 (もりた こうへい)、清原英司、種村 篤、藤本 学

大阪大学 皮膚科

15:30~15:40 閉会式・次期会長挨拶

B 会場 (2F ハイネスホール)

9:00~11:00 皮膚外科ビデオセッション【動画でスキルアップ! 皮膚腫瘍外科の基本・応用・トラブル回避】
抄録 P. 93

オーガナイザー：松下 茂人 (鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科)
前田 拓 (北海道大学 形成外科)

V-1 皮膚腫瘍外科の基本：術前準備から基本的手技

木村 中 (きむら ちゅう)

函館中央病院 形成外科

V-2 局所麻酔の基本と超音波ガイド下での下肢末梢神経ブロックについて

伊藤周作 (いとう しゅうさく)

日立総合病院 皮膚科

V-3 顔面皮膚腫瘍の手術手技～切除と再建を両立させるための方策～

野村 正¹ (のむら ただし)、榊原俊介¹、大崎健夫²、寺師浩人¹

¹神戸大学 形成外科、²兵庫県立がんセンター 形成外科

V-4 リンパ節へのアプローチ

緒方 大 (おがた だい)

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

V-5 皮膚悪性腫瘍切除と再建術における合併症とその回避

林 礼人 (はやし あやと)、北山晋也

横浜市立大学 形成外科

オーガナイザー：舩越 建（慶應義塾大学 皮膚科）

緒方 大（国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科）

EL6-1 切除不能皮膚血管肉腫に対するペムブロリズマブ+レンバチニブ併用療法の第Ⅱ相医師主導治験（PLAS 試験）

緒方 大¹（おがた だい）、中野英司¹、舩越 建²、高橋 聡³、浅井 純⁴、中村元樹⁵、並川健二郎¹、町田龍之介⁶、人見貴子⁶、山崎直也¹

¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²慶應義塾大学 皮膚科、

³国立がん研究センター東病院 皮膚腫瘍科、⁴京都府立医科大学 皮膚科、

⁵名古屋市立大学 皮膚科、⁶国立がん研究センター 臨床研究支援部門

EL6-2 アカデミア主導治験による新規治療法の開発：研究室から臨床現場への道

藤村 卓（ふじむら たく）

東北大学 皮膚科

EL6-3 乳房外パジェット病に対するエリブリン治療

柳 輝希（やなぎ てるき）

琉球大学 皮膚科

EL6-4 IL-12 発現型がん治療用ウイルスを用いた悪性黒色腫に対する革新的ウイルス免疫療法の開発

奥山隆平¹（おくやま りゅうへい）、松本和彦²、古賀弘志¹、中村謙太¹、芦田敦子²、齊藤那奈¹、田中 実³、藤堂具紀³

¹信州大学 皮膚科、²信州大学 臨床研究支援センター、

³東京大学 医科学研究所 先端がん治療分野

12:25~13:25 ランチョンセミナー 5

【進行期 BRAF 陽性メラノーマの治療—さらなる患者ウェルビーイング向上を目指して—】

抄録 P. 113

座長：爲政 大幾（医誠会国際総合病院 皮膚科）

中村 泰大（埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科）

LS5-1 30 分で攻略！ BRAF 陽性メラノーマ治療の最前線

前川武雄（まえかわ たけお）

自治医科大学さいたま医療センター 皮膚科

LS5-2 ビラフトビ+メクトビ併用療法の実践ガイド（6 年の臨床経験を踏まえて）

吉川周佐（よしかわ しゅうすけ）

静岡県立静岡がんセンター 皮膚科

共催：小野薬品工業（株）

司会：山崎 直也（国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科）
佐藤さゆり（札幌医科大学 皮膚科）

SP2-1・2 築地で育つ～国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科で oncology を学ぶ～
松本薫郎¹（まつもと ゆきろう）、山川浩平²

¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科/慶應義塾大学 皮膚科、²横浜市立大学 皮膚科

SP2-3 埼玉医科大学国際医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科の紹介
小泉 滋（こいずみ しげる）
千葉大学 皮膚科

SP2-4 国立がん研究センター東病院皮膚腫瘍科におけるレジデント研修の特徴
小坂祐子（こさか ゆうこ）
国立がん研究センター東病院 皮膚腫瘍科

SP2-5・6 物足りないとは言わせない！ 静がんメソッドで鍛える皮膚腫瘍研修
堀崎 健¹（ほりさき けん）、後藤寛之²
¹静岡県立静岡がんセンター 皮膚科、²大阪公立大学 皮膚科

SP2-7・8 鹿児島医療センター皮膚腫瘍科での研修
生駒宗禎¹（いこま ときよし）、小森崇矢²
¹鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科、²埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍・皮膚科

全体ディスカッション

C 会場（2F リージェントホール）

9:00～10:00 一般演題 11【メラノーマ（ICI 1）】 抄録 P. 150

座長：門野 岳史（聖マリアンナ医科大学 皮膚科）
高橋 聡（国立がん研究センター東病院 皮膚腫瘍科）

C-5-1 抗 PD-1 抗体抵抗性メラノーマにおけるニボルマブ・TM5614 併用の有効性・安全性の検証：プロトコル

藤村 卓¹（ふじむら たく）、吉野公二²、藤澤康弘³、福島 聡⁴、加藤裕史⁵、
並川健二郎⁶、吉川周佐⁷、竹之内辰也⁸、宇原 久⁹

¹東北大学 皮膚科、²がん研有明病院 皮膚腫瘍科、³愛媛大学 皮膚科、⁴熊本大学 皮膚科、
⁵名古屋市立大学 皮膚科、⁶国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、
⁷静岡がんセンター 皮膚科、⁸新潟がんセンター 皮膚科、⁹札幌医科大学 皮膚科

C-5-2 悪性黒色腫患者におけるニボルマブ+イピリムマブ併用療法の投与回数とイピリムマブ用量による効果の比較

堀崎 健^{1,2} (ほりさき けん)、吉川周佐¹、小俣 渡¹、堤田 新¹、清原祥夫¹

¹静岡県立静岡がんセンター 皮膚科、²名古屋大学 皮膚科

C-5-3 Best supportive care 中に完全奏効を示した原発不明悪性黒色腫の 1 例

大江秀一¹ (おおえ しゅういち)、吉川周佐²

¹大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科、²静岡がんセンター 皮膚科

C-5-4* 腎移植後にニボルマブ+イピリムマブ併用療法を行った Stage IV メラノーマの 1 例

佐藤聡真¹ (さとう そうま)、前田拓哉¹、堀田記世彦²、氏家英之¹

¹北海道大学 皮膚科、²北海道大学 泌尿器科

C-5-5* メラノーマ転移病巣への ICI 加療中に白斑を生じた 1 例

山本泰熙 (やまもと たいき)、岩下宣彦、渡辺大輔

愛知医科大学 皮膚科

C-5-6* 免疫チェックポイント阻害剤投与中に cytokine release syndrome を生じた悪性黒色腫の 1 例

山根侑里子^{1,2} (やまね ゆりこ)、後藤寛之¹、鶴田大輔¹

¹大阪公立大学 皮膚病態学、²育和会記念病院 皮膚科

C-5-7 ICI 投与後に生じた高プロカルシトニン血症を伴うサイトカイン放出症候群と考えた悪性黒色腫の 1 例

片山新介^{1,2} (かたやま しんすけ)、西原克彦²、桑折信重²、吉田 諭²、八束和樹²、武藤 潤²、白石 研²、藤澤康弘²

¹市立宇和島病院 皮膚科、²愛媛大学 皮膚科

10:05~11:05 一般演題 12【メラノーマ (ICI 2)】

抄録 P. 152

座長：吉川 周佐 (静岡県立静岡がんセンター 皮膚科)
浅井 純 (京都府立医科大学 皮膚科)

C-6-1 当院における nivolumab+ipilimumab 療法における irAE ならびに抗腫瘍効果について

上原治朗¹ (うえはら じろう)、石月翔一郎¹、鈴木魁杜¹、後藤啓介²、河内 洋²、北野滋久³、吉野公二¹

¹がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科、²がん研究会有明病院 病理部、³がん研究会有明病院 先端医療開発科

C-6-2 悪性黒色腫に対するニボルマブ投与で生じた血管炎の 1 例

宜野座淳善 (ぎのざ あつよし)、倉田麻衣子、田中萌詠美、小林英資、大山 学
杏林大学 皮膚科

C-6-3 頭部悪性黒色腫にリウマチ性多発筋痛症様症状と irAE 関節炎を呈した 1 例
宮崎梨香子 (みやざき りかこ)、永濱 陽、高井利浩
兵庫県立がんセンター 皮膚科

C-6-4 悪性黒色腫に対するニボルマブ+イピリムマブ投与で irAE 胃炎を生じた 1 例
永濱 陽¹ (ながはま みなみ)、望月亮佐¹、南 裕介¹、高井利浩¹、浅野 萌²
¹兵庫県立がんセンター 皮膚科、²兵庫県立がんセンター 消化器内科

C-6-5 BRAF/MEK 阻害薬・抗 PD-1 抗体で高度な有害事象が生じた母趾悪性黒色腫の切除例
松木康讓 (まつき やすのり)、須山孝雪、横山恵美、片桐一元
獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科

C-6-6* 潰瘍性大腸炎が併存しニボルマブ・イピリムマブ併用療法後に眼窩筋炎を生じた悪性黒色腫の 1 例
松本薫郎^{1,2} (まつもと ゆきろう)、中野英司¹、鈴木茂伸³、福田朱美¹、中山裕一¹、鶴田成二¹、緒方 大¹、並川健二郎¹、山崎直也¹
¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²慶應義塾大学 皮膚科、³国立がん研究センター中央病院 眼腫瘍科

C-6-7 irAE として発症した肝障害が遷延した悪性黒色腫の 1 例
石黒暁寛 (いしぐろ あきひろ)、前賢一郎、早川数馬、深浦彰子、吉田薫子、入澤亮吉、原田和俊
東京医科大学 皮膚科

11:15~12:15 一般演題 13 【メラノーマ (研究・分子標的療法)】 抄録 P. 154

座長：田中 了 (川崎医科大学 皮膚科)
宮下 梓 (熊本大学 皮膚科)

C-7-1 過去 10 年間に当科で経験した悪性黒色腫 111 例の臨床的検討
秋元隆太 (あきもと りゅうた)、福田知雄
埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科

C-7-2 メラノーマ治療に関わる医療コスト～信州大学医学部附属病院皮膚科の集計～
皆川 茜 (みながわ あかね)、面高俊和、中村謙太、木庭幸子、奥山隆平
信州大学 皮膚科

C-7-3 BRAF/MEK 阻害薬から他薬剤へ変更した悪性黒色腫の臨床経過に関する検討
面高俊和 (おもだか としかず)、御子柴飛鳥、木庭幸子、奥山隆平
信州大学 皮膚科

C-7-4* 術後補助療法中に再発した BRAF V600K 変異メラノーマの 2 例
八町祐華^{1,2} (はっちょう ゆうか)、勝家志歩¹、北村昇矢¹、高沢裕子¹、木庭幸子¹、奥山隆平¹
¹信州大学 皮膚科、²飯田市立病院 皮膚科

C-7-5 BRAF K601E 変異を認めた肛門悪性黒色腫症例

道満ゆとり¹ (どうまん ゆとり)、神野泰輔¹、森実 真¹、寺石文則²、二宮貴一郎³
¹岡山大学 皮膚科、²岡山大学 消化管外科、³岡山大学 診療遺伝子診療科

C-7-6* ダブラフェニブ/トラメチニブ併用療法中に播種性血管内凝固症候群を生じた右下腹部悪性黒色腫の1例

安藤貴代 (あんど たかよ)、角総一郎、佐藤篤子、神谷浩二、大槻マミ太郎、
 小宮根真弓
 自治医科大学 皮膚科

C-7-7 海綿静脈洞症候群を契機に診断に至った皮膚悪性黒色腫の海綿静脈洞転移の1例

横山大輔¹ (よこやま だいすけ)、木村英仁²、盛崇太郎³、的場健人⁴、久保亮治¹
¹神戸大学 皮膚科、²神戸大学 脳神経外科、³神戸大学 眼科、⁴神戸大学 脳神経内科

12:25~13:25 ランチョンセミナー 6

抄録 P. 115

座長：戸倉 新樹 (中東遠総合医療センター 皮膚科、浜松医科大学 名誉教授)

LS6 アトピー性皮膚炎と皮膚悪性リンパ腫の鑑別およびデュピクセントの有効・安全性

大塚篤司 (おおつか あつし)
 近畿大学 皮膚科

共催：サノフィ (株) / リジェネロン・ジャパン (株)

13:30~14:30 一般演題 20 【メラノーマ (その他)】

抄録 P. 168

座長：小俣 渡 (静岡がんセンター 皮膚科)
 中川 智絵 (旭川医科大学 皮膚科)

C-8-1 妊娠初期に in-transit 転移として再発を認めた右下腿悪性黒色腫の1例

吉満眞紀 (よしみつ まき)、中村元樹、加納慎二、加藤裕史、森田明理
 名古屋市立大学 皮膚科

C-8-2 転移性悪性黒色腫により急激に脊髄圧迫をきたした2例

小高愛莉奈¹ (こだか えりな)、飯野志郎¹、西村健太郎¹、関根史織¹、岡村咲由莉¹、
 北風光平¹、馬場夏希¹、尾山徳孝¹、長谷川稔¹、田中太晶²
¹福井大学 皮膚科、²福井大学 整形外科

C-8-3 冷凍凝固法の影響が考えられた非典型的な外観の頭部悪性黒色腫の1例

齋川真子 (さいかわ まこ)、金子高英、高森建二、須賀 康
 順天堂大学浦安病院 皮膚科

C-8-4*

爪上皮から発生した爪部悪性黒色腫の1例

大谷咲貴（おおたに さき）、帆足俊彦、尾崎紗恵子、干川款士、佐伯秀久
日本医科大学 皮膚科

C-8-5*

シクロスポリン治療中に発症した malignant melanoma の1例

田堀 剛¹（たほり ごう）、山本有紀²、稲葉 豊²、坂本翔一²、上出康二³、神人正寿²
¹公立那賀病院 皮膚科、²和歌山県立医科大学 皮膚科、³上出皮膚科クリニック

C-8-6

無治療で救急搬送され、巨大腫瘍を伴った悪性黒色腫の治療経験

矢村明久¹（やむら あきひさ）、岸本 泉¹、伊藤眞実¹、清原隆宏²、谷崎英昭¹
¹関西医科大学 皮膚科、²関西総合医療センター 皮膚科

C-8-7*

若年女性の頸部に生じた乏色素性皮膚悪性黒色腫

笹岡佑輔¹（ささおか ゆうすけ）、水田栄樹¹、門口佳乃子¹、池田 彩¹、松村若菜²、
小澤健太郎³、爲政大幾¹
¹医誠会国際総合病院 皮膚科、²上町わかな皮膚科、³大阪医療センター 皮膚科

15:45～17:45 2025 年度日本皮膚科学会認定皮膚悪性腫瘍指導専門医研修会

座長：並川健二郎（国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科）
中村 泰大（埼玉医大国際医療センター 皮膚腫瘍科）

開会挨拶

皮膚悪性腫瘍指導専門医委員会 委員長：清原隆宏（きよはら たかひろ）
関西医科大学総合医療センター 皮膚科

研修-1

皮膚リンパ腫

藤井一恭（ふじい かずやす）
近畿大学 皮膚科

研修-2

基底細胞癌

上原治朗（うえはら じろう）
がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科

閉会挨拶

皮膚悪性腫瘍指導専門医委員会 委員：中村泰大（なかむら やすひろ）
埼玉医大国際医療センター 皮膚腫瘍科

9:00~10:00 一般演題 14 【EMPD 1】

抄録 P. 156

座長：神人 正寿（和歌山県立医科大学 皮膚科）
 鋤塚 大（長崎大学 皮膚科）

6月28日(土)

D-4-1 進行期乳房外パジェット病における 1 次治療はニボルマブなのか？

石月翔一郎（いしづき しょういちろう）、上原治朗、鈴木魁杜、芝原与喜、松崎友里江、
 吉野公二
 がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科

D-4-2 一次治療としてニボルマブを投与した進行期乳房外 Paget 病の 2 例

佐藤正則¹（さとう まさのり）、日浦 梓¹、深谷早希¹、戸村八蓉生¹、福安厚子¹、
 林耕太郎¹、田中隆光¹、鎌田昌洋¹、笹島ゆう子²、多田弥生¹
¹帝京大学 皮膚科、²帝京大学 病理部

D-4-3 進行期乳房外パジェット病における三次リンパ様構造の解析

真柄徹也^{1,2}（まがら てつや）、中村元樹¹、安井由希子¹、吉満真紀¹、加納慎二¹、
 加藤裕史¹、森田明理¹
¹名古屋市立大学 皮膚科、²いなべ総合病院 皮膚科

D-4-4 乳房外パジェット病における HER2 検査に関する検討

新川紗由香¹（あらかわ さゆか）、平井郁子¹、中村善雄¹、岩田 卓²、船越 建¹
¹慶應義塾大学 皮膚科、²慶應義塾大学 産婦人科

D-4-5 陰部 Paget 病転移リンパ節領域に濾胞性リンパ腫が併発した 1 例

塚本崇子¹（つかもと たかこ）、岩田洋平¹、住吉清香²、露木悠太³、南口早智子²、
 杉浦一充¹
¹藤田医科大学 皮膚科、²藤田医科大学 病理診断学講座、³藤田医科大学 病理診断センター

D-4-6* 全身性強皮症患者に生じた乳房外 Paget 病の 1 例

三瀬巧馬^{1,2}（みせ たくま）、小池隆弘²、新谷春奈^{1,2}、平野慎悟²、前田泰広²、高橋聡文²、
 藤本徳毅²
¹淡海医療センター 皮膚科、²滋賀医科大学 皮膚科

D-4-7* 陰部に乳房外 Paget 病と基底細胞癌を併発した 1 例

古橋祥子（ふるはし しょうこ）、日浦 梓、深谷早希、戸村八蓉生、福安厚子、
 林耕太郎、田中隆光、鎌田昌洋、笹島ゆう子、多田弥生
 帝京大学 皮膚科

座長：須山 孝雪（獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科）
金子 高英（順天堂大学医学部浦安病院 皮膚科）

D-5-1 乳房外パジェット病に対する放射線照射の検討

小林里佳（こばやし りか）、金 晴恵、田中 翔、浦上貴弘、津田真里、
四十万谷貴子、寺井沙也加、槇村 馨、谷村裕嗣、清原隆宏
関西医科大学総合医療センター 皮膚科

D-5-2* TomoTherapy による根治切除困難な男性外陰部乳房外パジェット病の治療経験

戸澤貴久（とざわ たかひさ）、生駒宗禎、岩田昌史、青木恵美、松下茂人
NHO鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科

D-5-3 尿道周囲腺への浸潤が疑われた乳房外パジェット癌の 1 例

鋤塚 大¹（くわつか ゆたか）、岩永 聡¹、芦塚賢美¹、市来 滯¹、森内由季²、
中村裕一郎³、井上悠介⁴、長谷川ゆり⁵、岡野慎士⁶、室田浩之¹
¹長崎大学 皮膚科・アレルギー科、²長崎大学 形成外科、
³長崎大学 泌尿器科・腎移植外科、⁴長崎大学 移植・消化器外科、⁵長崎大学 産婦人科、
⁶長崎大学 病理診断科

D-5-4 副乳腺由来が疑われた乳房に生じた異所性乳房外パジェット病の 1 例

中村 創¹（なかむら そう）、宮川まみ¹、田中瑠奈¹、長島 優¹、新井拓真²、堀井理絵²、
金岡美和¹
¹横浜市立大学市民総合医療センター 皮膚科、
²横浜市立大学市民総合医療センター 病理診断科

D-5-5 左鼠径部を主病変とし、両側外陰部の肉眼的無疹部に非連続性・多中心性の病変を認めた乳房外パジェット病

村田愛美（むらた まなみ）、池澤勝吾、石浦信子、浅越健治
岡山医療センター 皮膚科

D-5-6 下部消化管内視鏡検査で腫瘍性病変を認めなかった二次性乳房外パジェット病の 2 例

岸 佳苗（きし かなえ）、水野隼登、坂本拓海、松原大樹、菅 崇暢、田中暁生
広島大学 皮膚科

D-5-7 粘液癌様変化を伴った陰嚢部乳房外パジェット病の 1 例

石井 徹（いしい とおる）、井上裕太、高橋芳乃、中野 瞬、齋藤晋太郎、安田正人、
茂木精一郎
群馬大学 皮膚科

座長：安田 正人（群馬大学 皮膚科）
加藤 潤史（札幌医科大学 皮膚科）

D-6-1 メルケル細胞癌における免疫療法反応性と三次リンパ様構造の空間的プロテオミクス解析

中村元樹¹（なかむら もとき）、緒方 大²、加藤潤史³、前川武雄⁴、安田正人⁵、木庭幸子⁶、石川秀幸⁷、中村泰大⁸、永瀬浩太郎⁹、森田明理¹

¹名古屋市立大学 皮膚科、²国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、
³札幌医科大学 皮膚科、⁴自治医科大学 皮膚科、⁵群馬大学 皮膚科、⁶信州大学 皮膚科、
⁷横浜市立大学 皮膚科、⁸埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、
⁹ながせ皮膚科

D-6-2 原発巣不明の右鼠径リンパ節メルケル細胞癌の 1 例

岩永 聡（いわなが あきら）、楢塚 大、室田浩之
長崎大学 皮膚科・アレルギー科

D-6-3 メルケル細胞癌の 2 例

浦上貴弘¹（うらかみ たかひろ）、金 晴恵¹、田中 翔¹、小林里佳¹、藤本友紀¹、津田真里¹、寺井沙也加¹、槇村 馨¹、久米典子²、清原隆宏¹
¹関西医科大学総合医療センター 皮膚科、²関西医科大学 皮膚科

D-6-4 臍転移をきたしたメルケル細胞癌の 1 例

中村宗一郎（なかむら そういちろう）、宗元紗和、松本絵里佳、吉谷州太、福永 淳、森脇真一
大阪医科薬科大学 皮膚科

D-6-5* 腎不全を契機に診断された原発不明メルケル細胞癌の 1 例

吉田貴弘¹（よしだ たかひろ）、小林雪乃¹、青野将太²、玉置幸久³、安澤数史⁴、清水 晶⁴、山崎 修¹
¹島根大学 皮膚科、²鳥取大学 皮膚科、³島根大学 放射線治療科、⁴金沢医科大学 皮膚科

D-6-6 長期寛解後に再発した原発不明メルケル細胞癌の 1 例

小林千紗子¹（こばやし ちさこ）、久米典子¹、中丸 聖¹、藤原奈々子¹、田嶋安紀¹、爲政大幾^{1,2}、谷崎英昭¹
¹関西医科大学 皮膚科、²医誠会国際総合病院 皮膚科

座長：永瀬浩太郎（ながせ皮膚科）

LS7 メルケル細胞癌の新ガイドライン解説と腫瘍免疫微小環境解析について

中村元樹（なかむら もとき）
名古屋市立大学 皮膚科

共催：メルクバイオフーマ（株）

座長：古川 洋志（愛知医科大学 形成外科）

加藤 裕史（名古屋市立大学 皮膚科）

D-7-1***シスプラチン動注療法と放射線治療が著効した巨大基底細胞癌の 1 例**瀬下治孝¹（せしも はるたか）、前賢一郎¹、石黒暁寛¹、入澤亮吉¹、勇内山大介²、座間辰彦²、前嶋啓孝³、緒方 大⁴、原田和俊¹¹東京医科大学 皮膚科、²東京医科大学 放射線科、³しまクリニック、⁴国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科**D-7-2*****多発骨転移を生じた後頭部 Basosquamous cell carcinoma の 1 例**中村 瞳¹（なかむらひとみ）、梶原江里子¹、佐藤珠里¹、山口夏希¹、大澤香奈¹、面高俊和¹、御子柴飛鳥¹、木庭幸子¹、奥山隆平¹、岩谷 舞²¹信州大学 皮膚科、²信州大学 病理診断科**D-7-3*****石灰化物の散布を伴った、結節型基底細胞癌の 1 例**秦 弘海¹（はた ひろみ）、足立太起¹、小田采佳¹、栗田昂幸¹、吉田憲司¹、種瀬啓士¹、栗川幸子²、石河 晃¹¹東邦大学医療センター大森病院 皮膚科、²大田区**D-7-4****肛門部に発生した基底細胞癌の 2 例**五十嵐光汰（いがらし こうた）、能登 舞、小松田恵理子、佐藤貴彦、河野通浩
秋田大学 皮膚科**D-7-5****Nivolumab 投与を行うも進行し、サルベージ手術を行った左頬部破壊型基底細胞癌の 1 例**林久美子¹（はやし くみこ）、梅田善康¹、奥村健悟¹、日置紘二郎¹、塩見達志²、福田裕次郎³、鈴木良典⁴、木村知己⁴、田中 了¹、青山裕美¹¹川崎医科大学 皮膚科、²川崎医科大学 病理部、³川崎医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、⁴川崎医科大学 形成外科・美容外科**D-7-6*****脳梗塞を契機に発見された basosquamous cell carcinoma の 1 例**

水野みどり（みずの みどり）、坂下千晶、中村麗奈

伊勢赤十字病院 皮膚科

D-7-7**両側鼠径部に発生し、静脈・リンパ管浸潤を伴った基底細胞癌の 1 例**新井優希¹（あらい ゆうき）、梅本尚可¹、松坂美貴¹、平山貴浩²、前川武雄¹¹自治医科大学さいたま医療センター 皮膚科、²自治医科大学さいたま医療センター 形成外科

9:00~9:50 一般演題 17 【リンフォーマ 1】

抄録 P. 162

座長：橋川 恵子（久留米大学 皮膚科）

坂井田高志（名古屋市立大学 皮膚科）

6月28日(土)

E-4-1 高熱と血球貪食症候群をともないランダム皮膚生検が診断根拠となった皮下脂肪織炎様 T 細胞リンパ腫富田和貴¹（とみた かずき）、芹澤 周²、山崎圭介¹、増田百合香¹、八木宏明¹¹静岡県立総合病院 皮膚科、²静岡県立総合病院 血液内科**E-4-2** CD8 陽性原発性皮膚未分化大細胞リンパ腫の 1 例大溝郁也¹（おおみぞ いくや）、松澤高光¹、木下真太郎²、相原啓紀³、池田純一郎⁴、猪爪隆史¹¹千葉大学 皮膚科、²船橋市立医療センター 皮膚科、³千葉大学 病理部、⁴千葉大学 病理診断科**E-4-3*** 白血病治療中に出現した CD30 陽性 T リンパ球による皮膚浸潤織田美琴¹（おりた みこと）、半田稔也¹、後藤亜香里²、保坂倫子³¹札幌医科大学 皮膚科、²札幌医科大学 血液内科、³札幌医科大学 病理診断科**E-4-4*** 臍周囲の紅斑から診断に至ったびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例刀祢勇樹^{1,2}（とね ゆうき）、帆足俊彦¹、森田 孝²、朴 愛理¹、大谷咲貴¹、佐伯秀久¹¹日本医科大学 皮膚科、²日本医科大学多摩永山病院 皮膚科**E-4-5*** 環状肉芽腫様の皮膚症状を呈した成人 T 細胞白血病リンパ腫の 1 例宮下 梓¹（みやした あずさ）、中島香織¹、古荘晶子¹、山下智香¹、福島 聡¹、安永純一郎²、平井俊二³¹熊本大学 皮膚科、²熊本大学 血液・膠原病・感染症内科、³平井皮膚科・アレルギー科**E-4-6*** 当初毛包向性菌状息肉症と考えた非特定型末梢性 T 細胞リンパ腫（PTCL-NOS）の 1 例植田馨介¹（うえだ けいすけ）、炭竈晏奈¹、児玉大地²、渡部直樹²、田中卓二²、加納宏行¹¹岐阜市民病院 皮膚科、²岐阜市民病院 病理診断科

座長：清原 英司（大阪大学 皮膚科）
坊木ひかり（東京大学 皮膚科）

E-5-1 使用実態下におけるデニロイキン ジフチトクスの安全性及び有効性の検討（シミトロ全例調査結果報告）

城 達郎¹（じょう たつろう）、松本光太²、石井美佳²、伊豆津宏二³

¹長崎原爆病院 血液内科、²エーザイ株式会社 メディカル本部、

³国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科

E-5-2* ブレンツキシマブ ベドチンが奏効した、小腸・腰椎転移を伴った菌状息肉症の 1 例

堀江明弘（ほりえ あきひろ）、宮垣朝光、三石 萌、田中美穂、小牧玲雄、秋野 幸、門野岳史

聖マリアンナ医科大学 皮膚科

E-5-3 ブレンツキシマブ ベドチンで加療した皮膚 T 細胞リンパ腫の 5 例

神林由美（かんばやし ゆみ）、藤村 卓、渡邊愛美、山崎絵美、天貝 諒、玉淵恵里佳、橋本 彰、浅野善英

東北大学 皮膚科

E-5-4* 菌状息肉症加療中にびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫を合併した 1 例

内田梢太（うちだ しょうた）、勝見達也、佐藤もも、斎藤勇輝、結城明彦、阿部理一郎

新潟大学 皮膚科

E-5-5 多種光線療法による菌状息肉症の治療戦略—198 例における臨床効果と生物学的マーカーの包括的検討

渡邊大起（わたなべ おおき）、榎本由季、金山佳史、櫻井麻衣、山本 礼、森田明理

名古屋市立大学 皮膚科

E-5-6 抗生剤投与のみで皮疹が軽快した膿疱性菌状息肉症の 1 例

西田 舞¹（にしだ まい）、島内隆寿¹、石川優人²、西尾祐紀¹、北内裕里恵¹、小倉康晶¹、影山玲子¹、本田哲也¹

¹浜松医科大学 皮膚科、²磐田市立総合病院 皮膚科

座長：清原 隆宏（関西医科大学総合医療センター 皮膚科）
川上 聡経（京都大学 皮膚科）

E-6-1 爪部メラノーマへの抗 PD-1 抗体・IFN 術後補助療法効果に関する多機関共同後ろ向き研究 (ADJ-NAIL)

小森崇矢¹（こもり たかや）、中野英司²、木庭幸子³、森章一郎⁴、山本宗太郎⁵、加藤裕史⁶、吉川周佐⁷、吉野公二⁸、中村泰大¹、松下茂人⁹

¹埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、

²国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、³信州大学 皮膚科、⁴名古屋大学 皮膚科、

⁵熊本大学 皮膚科、⁶名古屋市立大学 皮膚科、⁷静岡県立静岡がんセンター 皮膚科、

⁸がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科、⁹NHO鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科

E-6-2 サルコペニアの BRAF/MEK 阻害薬の治療における重篤な有害事象との関連の検討

山川浩平¹（やまかわ こうへい）、栗田裕介²、愛知正裕³、石川秀幸¹、渡邊友也¹、加藤真吾⁴、山口由衣¹

¹横浜市立大学 皮膚科、²横浜市立大学 肝胆膵消化器病学、³横浜市立大学 産婦人科、

⁴横浜市立大学 がんゲノム診断科

E-6-3 下肢・体幹腫瘍原発部位と鼠径・膝窩領域におけるセンチネルリンパ節の分布との関連

森章一郎¹（もり しょういちろう）、奥村真央¹、太田真衣¹、服部いくみ¹、酒井良樹¹、本田 直¹、須貝達朗²、山田元人²、秋山真志¹

¹名古屋大学 皮膚科、²豊橋市民病院 皮膚科

E-6-4 血管肉腫の原発部位による比較：単施設 190 例の後ろ向きコホート研究

鶴田成二^{1,2}（つるた せいじ）、小林英介³、和田昇悟¹、松本薫郎¹、福田朱美¹、

中山裕一¹、中野英司¹、緒方 大¹、並川健二郎¹、山崎直也¹

¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²東京科学大学 皮膚科、

³国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍科

E-6-5 皮膚血管肉腫に対するトモセラピーとパクリタキセル併用療法の有用性に関する後ろ向き観察研究

青木恵美¹（あおき めぐみ）、藤井一恭^{1,2}、米倉健太郎³、西田博利⁴、岩田昌史¹、戸澤貴久¹、生駒宗禎¹、松下茂人¹

¹鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科、²近畿大学 皮膚科、³今村総合病院 皮膚科、

⁴今村総合病院 放射線科

E-6-6 日光角化症の臨床像からみる有棘細胞癌移行リスクの検討と治療戦略の最適化

杉本 徹¹（すぎもと とおる）、伊東慶悟¹、赤石諭史²、桑原大彰²

¹日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科、²日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科

E-6-7**皮膚がん患者における受診動機と罹病期間、予後に関する検討**

中山裕一^{1,2} (なかやま ゆういち)、緒方 大¹、今井聡子³、和田昇悟¹、松本薫郎¹、
 福田朱美¹、鶴田成二¹、中野英司¹、並川健二郎¹、山崎直也¹

¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²尾鷲総合病院 皮膚科、

³東京慈恵会医科大学 皮膚科

13:30~14:35 一般演題 22 【研究 2】

抄録 P. 172

座長：並木 剛 (東京科学大学 皮膚科)

柳 輝希 (琉球大学 皮膚科)

E-7-1**マウスメラノーマ皮下接種モデルに対する iPSC-pMC を用いた免疫細胞療法の開発**

一期崎優季¹ (いちござき ゆき)、木村俊寛¹、栗山春香¹、金丸 央¹、宮下 梓¹、
 Zhang Rong²、植村靖史²、福島 聡¹

¹熊本大学 皮膚科、²国立研究開発法人国立がん研究センター 先端医療開発センター

E-7-2**MITF は神経系遺伝子を抑制することで色素細胞の細胞運命を指定する**

川上聡経¹ (かわかみ あきのり)、Miroslav Hejna²、梶島健治¹、Hoang Mai³、
 Jun Song²、David E. Fisher⁴

¹京都大学 皮膚科、²Department of Physics, University of Illinois、

³Department of Pathology, Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School、

⁴Cutaneous Biology Research Center, Department of Dermatology, Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School

E-7-3**爪部メラノーマと爪部以外のメラノーマにおける遺伝子発現の比較**

阪口有里¹ (さかぐち ゆり)、小森崇矢¹、坂井和子²、藤井一恭¹、西尾和人²、大塚篤司¹

¹近畿大学 皮膚科、²近畿大学 ゲノム生物学

E-7-4**末端黒子型悪性黒色腫における STING の発現と ICI の効果の関連性**

佐々木奈津子 (ささき なつこ)、澤田雄宇

産業医科大学 皮膚科

E-7-5**本邦における非皮膚原発悪性黒色腫 323 例の原発部位別の遺伝子異常の特徴に関する解析**

岩澤億斗 (いわさわ おくと)、宮川卓也、川嶋久雄、尾松 淳、山田大資、佐藤伸一

東京大学 皮膚科

E-7-6**進行期皮膚悪性腫瘍に対する包括的ゲノムプロファイリング検査の有用性**

服部いくみ (はっとり いくみ)、奥村真央、森章一郎、太田真衣、酒井良樹、秋山真志

名古屋大学 皮膚科

E-7-7**久留米大学皮膚科より提出されたがん遺伝子パネル検査のまとめ**

名嘉眞健太¹ (なかま けんた)、土居礼一¹、嘉多山絵理¹、武藤一考²、名嘉眞武國¹

¹久留米大学 皮膚科、²公立八女総合病院 皮膚科

線虫 *C. elegans* を利用した皮膚癌スクリーニング評価

田中隆光¹ (たなか たかみつ)、日浦 梓¹、深谷早希¹、林耕太郎¹、石川武子¹、
鎌田昌洋¹、畠山英之²、広津崇亮²、Eric di Luccio²、多田弥生^{1,2}

¹帝京大学 皮膚科、²株式会社HIROTSUバイオサイエンス